

PICKUP

## JALファーストクラス機内食に鹿児島黒牛が登場

日本航空（JAL）は、3、4月の期間限定で、一部の国内線ファーストクラスの機内食として、昨年10月に開催された第12回全国和牛能力共進会で内閣総理大臣賞、農林水産大臣賞ならびに最優秀枝肉賞を受賞するなど、すばらしい成績を収めることができた鹿児島黒牛を提供しました。

3月1日（水）には、機内食のお披露目会・試食会が鹿児島空港で開催され、経済連の柚木会長や生産者の落合新太郎さんらが出席しました。柚木会長は、「日本一の鹿児島黒牛のブランド力を高めるため、JALの協力は心強い。今後も安心・安全な農畜産物を提供していく。全国、国外に鹿児島の誇る食をPRしていきたい」と話しました。



また、JALグループの機内誌「SKYWARD」3月号では、鹿児島黒牛に関する特集記事が掲載されました。

PICKUP

## JAグループ鹿児島スマート農機実演会

2月2日（木）～3日（金）鹿児島臨空団地にて経済連初の試みとなるJAグループ鹿児島スマート農機実演会を開催しました。

当日は、ロボットトラクターや田植機、ラジコン草刈機、アシストスーツなどを展示・実演し、多くの皆様に見て触って体感していただきました。

今後も開催を予定しておりますので、ご興味のある方はぜひご来場ください。



INFORMATION

## キラメキマルシェ Aコープキラメキテラス店オープン

（株）エーコープ鹿児島は、3月8日（水）



キラメキ南国ビル内に「キラメキマルシェ Aコープキラメキテラス店」をオープンしました。

「JAのお店」として地域のみなさまの食卓と生産者をつなぐ架け橋となるよう、鹿児島の恵を大切に「地産地消」を推進し、安心、安全で美味しい食の提供をいたします。つくる人も、食べる人も笑顔さらめく、そして皆様の暮らしをより豊かに、便利にサポートするお店を目指してまいります。

みなさまのご来店をお待ちしております。

なお、施設内に立体駐車場があり、Aコープご利用で60分無料となります。

○場所 鹿児島市高麗町43-20 キラメキ南国ビル内（1F）  
○営業時間 9時30分～21時

問い合わせ先

キラメキマルシェ Aコープキラメキテラス店  
099-202-0238

PICKUP

## JA全農あおもりフェアinおいどん市場与次郎館

2月11日（土）～12日（日）おいどん市場与次郎館にて「JA全農あおもりフェア in おいどん市場与次郎館」を開催しました。

青森県産のりんご、にんにく、ごぼう、やまいも、その他加工品など、約30品目を販売し、各ブースではJA全農あおもりの職員が、商品の紹介やおいしい食べ方を丁寧に説明していました。



また、会場内では、青森県出身タレント「王林」さんによるトークショーや、津軽三味線の演奏、青森の郷土料理「せんべい汁」のふるまいなど様々なイベントを行い、大盛況な2日間となりました。

## 紅甘夏キャンペーン～鹿児島の日本一プレゼント～

JA鹿児島いづみ・経済連 果樹花き課では、ハウス食品（株）と連携し、「紅甘夏キャンペーン～鹿児島の日本一プレゼント～」を5月31日（水）まで全国約1,900店舗で実施しています。

応募の中から抽選で150名様に素敵なプレゼントが当たります。この機会にぜひご応募ください。

応募方法：JA鹿児島いづみ産「紅甘夏」をお買い上げいただき、専用応募ハガキで応募もしくは、QRコードからスマホ専用サイト（※）にアクセスし、購入レシートの写真を添付ください。

（※）一部の機種では応募できない場合がございます。

- A賞 鹿児島黒牛焼肉ギフトセット 20名様
- B賞 JA鹿児島いづみ紅甘夏＆大将季ギフトセット 100名様
- Wチャンス ハウス食品（株）フルーチェセット（ミックスピーチ・濃厚パイン） 30名様

問い合わせ先 JA鹿児島いづみ 099-68-1310  
経済連 果樹花き課 099-258-5431

JA journal “IBUKI”

# いぶき

鹿児島の農と協同の息吹  
令和5年4月 年6回発行

鹿児島市鴨池新町15  
発行者 企画開発課  
電話 099-258-5315  
<https://www.karen-ja.or.jp>

第66号

## 令和5年度 新採用職員入会!!



JA鹿児島県経済連に26名の職員が仲間入りしました!! よろしくお願いします。

経済連HP

<https://www.karen-ja.or.jp/>



経済連facebook

<https://www.facebook.com/jakagoshimakenkeizairen>



経済連Instagram

ID:ja\_kagoshimakenkeizairen



「農」を通じて幸せを提供する  
JA鹿児島県経済連

## PICKUP 鹿児島・宮城 堆肥ペレット・稻わら広域流通出発式

JA鹿児島県 経済連とJA全農みやぎは、堆肥ペレットと稻わらの広域流通実証試験を開始するにあたり、令和5年2月6日(月)及び2月9日(木)に両県にて出発式を開催しました。

国内農業を取り巻く環境は、原料高騰や為替の円安等により生産資材が高騰し、厳しい状況が続いている中、畜産が盛んな鹿児島からは堆肥ペレットを宮城へ、稻作が盛んな宮城からは稻わらを鹿児島へ広域流通し国内資源を最大限利用する実証試験となります。

2月6日(月)JA物流かごしまBB肥料工場で行われた出発式にて、出原理事長は「国内に遍在する地域資源を最大限活用することで、食料安全保障問題の解決の一助となることを期待している。」と述べました。



今後、輸送面の課題を整理し、堆肥ペレットや稻わらを現場で使った実証結果を踏まえ、広域流通の可能性を検証していきます。

## PICKUP 令和4年度鹿児島県茶業振興大会

令和5年2月22日(水)鹿児島サンロイヤルホテルにて令和4年度鹿児島県茶業振興大会が開催されました。

大会には約300名が参加し、鹿児島県の茶業振興に貢献いただいた方々や「かごしま茶」の品質・経営の改善に優れた業績を上げられた方々の功績をたたえ各種表彰が執り行われました。

式典では、県茶業会議所の柚木会頭が「お茶が持つおもてなしの文化や機能性、様々な飲み方、楽しみ方などを、消費者の皆さんへわかりやすく発信し、かごしま茶の需要創出と拡大に努めてまいりましょう」とあいさつしました。



ばれいしょは「低温」のところで寝かせると、低温で働く酵素のおかげで、じっくりと糖度が上がっていくのだそうです。つまり、冷蔵庫など安定した低温な場所にばれいしょを保存しておけば、ゆっくり、じっくり甘みが増していく、そのうえ、芽の成長も遅らせることができます。

## PICKUP 東京大学植物病院®連携 JA鹿児島県経済連植物病院®開院

JA鹿児島県経済連は難防除病害虫の脅威や蔓延に対して迅速な対応を行い、農家の経営を守る新たな拠点として「東京大学植物病院®連携JA鹿児島県経済連植物病院®」を令和5年4月に開院しました。

これに先立ち、2月22日(水)東京大学との連携に係るセレモニーを開催しました。

現在、気候変動などの影響により、サツマイモ基腐病などこれまで発生していなかった病害虫の侵入リスクが高まっております。これに対処するべく本会植物病院®は、東京大学植物病院®を中心とした全国の植物病院ネットワークに参画・連携することで、病害虫から日本の農業を守る南の砦となることを目指します。

本会植物病院®では、農産物を中心とした植物の病害虫外観診断や遺伝子診断に加え、JAグループ内の人材育成を図る研修会の実施等により、安心・安全な農産物の生産や生産者の所得向上に貢献していきたいと考えてあります。

なお、4月3日(月)には、植物病院®を設置する本会食品総合研究所内において、開院セレモニーを実施しました。



## PICKUP 鹿児島黒牛宣伝販売会(京都)

2月16日(木)京都市にて鹿児島黒牛の銘柄確立と有利販売を図るため、鹿児島黒牛宣伝販売会を開催しました。県内4地区より24頭が上場され、全体の格付成績は、5等級率83%(前年比+16%)と、大変レベルの高い販売会となりました。

また、同日のせりにおいては、5等級の平均単価が2,669円/kg、平均販売価格が1,452千円/頭と、牛肉消費が落ち込む販売情勢のなか、各買參人から高い評価をいただきました。



関西は牛肉食文化の中心であり、なかでも京都は有名料理店や、高級ホテルのレストランも多い大消費地です。鹿児島黒牛はその京都において、およそ50年にわたって銘柄確立に努め、確固たる地位を築き上げており、今回の結果もその成果がはっきりと示された形となりました。

## PICKUP JAグループ「春のたわわまつり」開催

農家組合員、店舗利用者の皆様への日頃の感謝をこめて、県内Aコープ全店舗にて3月16日(木)~19日(日)までの4日間JAグループ「春のたわわまつり」を開催しました。

期間中、たわわタウン谷山においてはJAや生産者による青空市や、ジューシー販売会、JAオリジナル商品プレゼント企画等が行われたほか、16日(木)にはステージイベントが開催され、ゆうかり保育園の園児による元気いっぱいの開催宣言やJAグループの豪華賞品が当たるクイズ大会や抽選会が行われ、会場は大いに賑わいました。



## PICKUP 「鹿児島マラソン2023」にて鹿児島の食をPR

3月5日(日)今年で5回目となる「鹿児島マラソン2023」が4年ぶりに開催され、全国から約8,000名のランナーが早春の鹿児島を駆け抜けました。

経済連グループでは、おいどん市場与次郎館にて、たんかんやいちごのふるまいを行い、ランナーを激励しました。

また、おもてなし会場である中央公園では、ランナーやそのご家族など県内外から多くの人が訪れる中、大会前日からの2日間にわたり、(株)JA食肉かごしま、鹿児島くみあい食品(株)、鹿児島協同食品(株)、鹿児島パールライス(株)がブースを出展し、日本一の鹿児島黒牛の試食をはじめ、焼き芋、黒豚ウインナー、あきほなみパックごはん、カレーライスなどの販売を行い、鹿児島の豊かな食と農をPRしました。



## PICKUP 令和4年度鹿児島県フラワーコンテスト

2月2日(木)鹿児島県民交流センターにて鹿児島県花き振興会主催、令和4年度鹿児島県フラワーコンテストが開催されました。

県内20市町の生産者から菊類やユリ類、ソリダゴ、カーネーションなど計154点の出品があり、11ある特別賞にJA花き部会から6名の方が受賞しました。

最高賞の農林水産大臣賞はJAいぶすき花き部会の新留寿隆さん(指宿市)のスターチスが受賞しました。



その他の受賞者については以下のとおりです。

県知事賞 鎌田洋平さん(鹿児島市)

県議会議長賞 亘巧生さん(和泊町)

鹿児島県花卉園芸農業協同組合長賞 山下尚志さん(南九州市)

九州・山口花き園芸連絡協議会会长賞 下柳田正人さん(指宿市)

鹿児島県フラワー協会会长賞 株式会社日野洋蘭園(さつま町)

## PICKUP 鹿児島県農協野菜部会協議会・女性のつどい

2月27日(月)~28日(火)ホテル京セラにて鹿児島県農協野菜部会協議会・女性のつどいが開催され、県内の野菜生産者の女性代表者ら、約60名が参加しました。

鹿児島のやさい振興方針の提言や部会の維持・拡大というテーマの分科会が行われ、部会の重要性や魅力、今後の取り組み等、女性目線での意見が多く、活発な意見交換が交わされました。

また、鹿児島のラジオ番組を中心に活躍されている宮原恵津子氏による『お楽しみはこれから』というテーマの講演があり、女性ならではの考え方や日々の生活を明るくするコツなど、実体験を踏まえながらお話をいただきました。



## PICKUP あそぼまなぼフェス2023 がんばる国産ピーマンプロジェクト

2月18日(土)新宿NSビル地下大展示ホールにて開催された子供向けイベント「あそぼまなぼフェス2023」にピーマン主産県4県(茨城、高知、宮崎、鹿児島)で構成する「がんばる国産ピーマンプロジェクト」が参加しました。

当日は約4,000名の来場者へピーマンとオリジナル学習帳を配布し、多くの来場者へ鹿児島県産ピーマンをPRすることができました。

